

豪華客船『飛鳥Ⅲ』が選ぶガラス保護ソリューション - 『EnduroShield』が世界最高水準の船旅を支える

2025年7月20日にデビューした豪華客船『飛鳥Ⅲ』で採用されたEnduroShieldは、長期に渡り美観を保ち、メンテナンス効率の向上により、世界最高水準の船旅をより快適に支えます。



画像提供：郵船クルーズ株式会社

概要

株式会社ニューポート（本社所在地：東京都渋谷区、以下、ニューポート）は、このたび郵船クルーズ株式会社（本社所在地：神奈川県横浜市、以下、郵船クルーズ）が運航する豪華客船『飛鳥Ⅲ』において、先進的なガラス保護コーティング『EnduroShield』が採用されたことを発表いたします。

背景

郵船クルーズが運航する『飛鳥Ⅱ』『飛鳥Ⅲ』は日本を代表する豪華客船として、乗客に最高水準の快適さと安全性を提供されています。広い海を航行する環境下において、塩害・紫外線・汚れの付着など、ガラス面の劣化要因が多く、定期清掃やメンテナンスに大きな負担がかかっていました。

その課題のソリューションとして、2017年より8年間、高い耐候性と持続性を備えたEnduroShieldが飛鳥Ⅱに選ばれ続け、その実績から飛鳥Ⅲでもご採用いただきました。

製品概要

EnduroShieldは、世界50か国以上で販売されている撥水コーティング剤です。

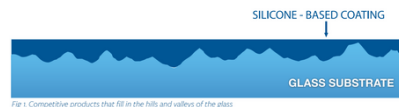
最大の特徴は、1液型で施工が非常に簡単でありながら、長期にわたり高い耐久性を発揮する点です。

ドイツの第三者認証機関テュフ・ラインランド社による検査では、通常ガラスの約10年使用を想定した耐薬品性・耐UV性などの試験に合格。その品質が認められ、アメリカ・ニューヨークの「ワンワールドトレードセンター」をはじめ、世界各地の著名な建築外装ガラスやホテルのシャワーガラス、さらにはイギリス警察のパトカーなどにも採用されています。

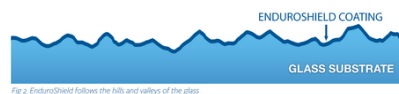
また、ガラス以外にもステンレスやセラミックなどに施工可能で、優れた撥水性・撥油性に基づく防汚効果により、キッチン周りなどの清掃効率向上にも貢献します。

撥水 メカニズム

ガラス表面には微細な凹凸があり、従来のシリコン系撥水コーティング剤はその凹凸を埋めるように被膜を形成します。これらは撥水性に優れる一方で、摩耗に弱く、定期的な再施工が必要でした。



これに対しEnduroShieldは、ガラス面と縮合反応を起こして強固な共有結合を形成し、長期的な耐久性を実現します。



防汚性 実地テスト

オーストラリアの鉄鉱石採掘場に設置された太陽光パネルで、実地テストを実施。

- ・ 施工後1か月後の発電量は未施工パネルの20倍以上
- ・ パネル洗浄後の発電量は未施工パネルよりプラス2%

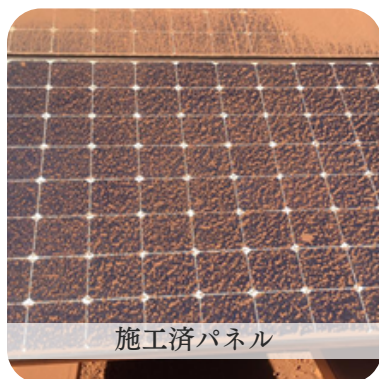
これにより防汚性の高さはもちろん、光の透過度向上も認められた結果となりました。詳細な発電量のデータなどは下記お問い合わせ先までご連絡ください。

全体図

※白枠内がEnduroShield施工パネル



施工面拡大図（1か月後）



お問い合わせ 商品や本プレスリリースに関しては、下記連絡先までお問い合わせください。

会社名： 株式会社ニューポート

所在地： 東京都渋谷区渋谷3-27-11 祐真ビル新館11階

企業サイト： <https://www.newportjapan.com/>

商品サイト： <https://www.enduroshield.jp/>

電話番号： 03-4550-2385

メールアドレス： enduroshield@newportjapan.com

担当者： 高貝・田辺・浦上

